



運動会特集1 団対抗で盛り上がった運動会

6月2日(土)は当初は天候に不安もありましたが、晴天の中第36回運動会を開催することができました。今年度、各学年3クラスになって2年目ということもあり、各学年A組・F組、B組、C組が縦割りで団を結成し、昨年よりも団対抗の種目を多くし、団対抗戦を全面に押し出しての運動会でした。生徒の盛り上がり、保護者からのご意見も嬉しいものが数多くありました。当日は保護者349名・ご来賓者は27名が観戦や応援に来ていただきました。誠にありがとうございました。

団別の得点と学年別の得点と結果

青 団	各学年	A組・F組	1 3 7 6 点	三位
赤 団	各学年	B組	1 5 5 6 点	優勝
黄 団	各学年	C組	1 4 3 8 点	二位

各学年の優勝クラス

1学B組 540点 2学A組 480点 3学B組 522点 敢闘賞 F組

各学年の生徒の感想文を紹介していきたいと思います。

1年 Aさん

一番最初の練習では絶好調だった「いかにだ流し」。学年練習をすすめていくに連れて、絶好調のはずだった「いかにだ流し」にいろいろな問題がでてきました。例えば、上の人にいかだが追いつかなくなったり、いかにだの人の背中が高くなってしまったりしました。実行練習では、三クラスの中で必ず二位か三位になりました。そのような中で、実行委員がアドバイスをくれたりして、クラスがなんとなく、まとまっていくような気がしました。

あつという間に本番の運動会になりました。私は、「いかだ流し」で今日こそ一位をとりたいと思っていました。合図が出ると、女子のいかだの人達は、すぐにいかだをつくりました。上の人が歩き出すと、

「がんばれ。」や「ゆっくり、ゆっくり。」と応援の声がたくさん耳に入ってきました。その声を聞きながら、ゴールを目指しました。背中は痛くても、それは、みんな同じ、上の人だって転んだら痛いはず、そう思って、やっとゴールにつきました。女子の次は男子です。私たちががんばれたのは、みんなの応援のおかげで、みんなで、しっかり応援しました。そしてゴール。ドキドキしながら、左右を見ると、まだゴールしていませんでした。「一位」私は、久しぶりにとれた「一位」がとても、嬉しかったです。

一位になれたのは、他のクラスの、がんばりもつまっているんだと、終わってから気付きました。他のクラスが、がんばっているから、自分達も一生懸命にがんばれたのだと思います。次の運動会も、今回の運動会を生かし、がんばります。



(※作文の内容と写真と関係ありません。)

1年 Bさん



中学生での初めての運動会でした。ぼくは運動会実行委員になりました。第一回目の実行委員会で、すごく大変そうだと思います。

一年生の学年種目は「いかだ流し」でした。練習でB組とやってみたら、大差をつけられてしまいました。とてもくやしかったです。実行委員では、ラジオ体操の練習や、入場行進の練習など、多くて部活にぜんぜんいけませんでした。

一年生の全員リレーでは、ぼくはアンカーになりました。二位になったり一位になったりして、本番ではどうなるかわかりませんでした。

本番当日、実行委員は朝早くから、最後の練習をしました。朝早くだったのでつかれました。ぼくは

「100m走」にエントリーしていたので、「50m走」の次に走りました。走り終わったときに、となりから、15秒を切ったという声がきこえて、とてもうれしかったです。全員リレーでは、第一走者がけがをしてしまったので、かわりの人が走りました。結果は三位だったけれど楽しかったです。でも、団対抗リレーでは、先ばいのおかげで一位をとれました。「いかだ流し」は、少しの差で二位だったのでくやしかったです。最終的には青団は最下位でした。くやしかったけれど、小学校のときの運動会よりもたのしかったです。

運動会実行委員では、とても大変だったけれど、やってよかったと思いました。来年はみんなで協力して、今年よりも、もっと楽しい運動会にしたいです。

(※作文の内容と写真と関係ありません。)

1年 Cさん

私は、中学校に入って初めての運動会で、心に残った事が三つあります。

一つ目は、練習です。まだ中学生になって間もない時、みんなで力を合わせがんばった練習は、絆を深めてくれたと思います。決して楽しくなかったけれど、練習をたくさん重ね、運動会で成功できたことが、本当に、うれしいです。練習は、これから生きていくうえでとても大切なことの一部だと私は思います。なのでみんなとがんばったことを生かし、来年の運動会でも、他のことでも、練習を大事にしたいです。

二つ目は、委員会での仕事です。私は生活委員なので、招集係をしていました。その中でも私の役目は、「1500m 男子」と「障害物リレー」の召集、「団対抗飛びつき綱引き」、それから人が足りない時にお仕事をするという役目でした。自分が出る競技と近かったりしていたので大変だったし、色々な人に助けられました。ありがとうございました。今になって自分は、たくさんの人に支えられていたからこそ自分の役目を達成することができたのだと思います。まだまだ、できないことはたくさんあるけれど、少しずつできることを増やしていきたいです。

三つ目は、最後の実行委員からの話しです。C組は、おしくも二位でした。それでも一位だったといってくれた人や来年はがんばろうといってくれた人。本当にみんな優しいなと思いました。一年生から三年生のC組の心は、最後が一番まとまっていたんじゃないかなと思いました。円陣を組んだときも三年生が盛り上げてくれて楽しかったです。三年生との運動会はこれが最初で最後だったけれどいい思い出ができて良かったです。来年は新三年生と新一年生で絶対に勝ちます。



(※作文の内容と写真と関係ありません。)